



# このとり通信

No.97

新春号

発行日：2019年1月10日

編集：広報委員会

<http://www.hacsw.or.jp/>

## ◎ 新年を迎えるにあたり ～新しい時代に向けたソーシャルワークへの展望～

みなさま、あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお祈りします。

さて、2018年は、どのような1年でしたでしょうか。6月に大阪北部地震、7月の西日本豪雨では岡山、広島、愛媛に甚大な被害をもたらしました。そして9月の北海道胆地震、8月から10月にかけて何度も台風が上陸し、自然災害が頻発した年となりました。みなさまからは温かい支援金をお送りいただくとともに、兵庫県から岡山県へ被災状況を把握するための調査のため、会員の方を派遣させていただくことができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

2018年度は社会福祉法改正による「地域共生社会」の位置づけや介護保険法改正による「共生型サービス」が新設されるなど「地域共生社会」に向けた取り組みが推進されるとともに、2019年度は子育て支援について保育料の無償化など全世代型の社会保障制度の充実が進められていきます。平成から新しい時代に向けて私たち社会福祉士へソーシャルワークの期待もますます高まっています。

本会では、組織力向上のため「兵庫県社会福祉士会2020・5ヵ年発展計画」の推進に取り組んでおり、入会促進キャンペーンを行うとともに、新入会員に対する説明会「はじめのいっぽり」を開

催、地区ブロックでは「集い場」を拡大しています。みなさまのおかげで、2018年12月には会員数は1,600名から1,680名超と着実に増加し、組織率も16%台を維持しています。

また、2月には近畿ブロック大会を6年ぶりに兵庫（神戸）で開催します。ぜひ、大会参加と運営へのご協力をお願いいたします。

最後に、本年は亥（いのしし）年です。亥年の方は、自我をしっかり持っておられる方で、何事にも自身あふれた態度で接することができる指導者タイプが多いといえます。意思強固でリーダーシップがあり、すべての行動に対して沈着であり、熱心でひたむきな性格を有しています。また、女性は活発で機知に富み、世話好き、家庭思いの方が多いようです。「猪突猛進」という言葉がありますが、勇気があり、物怖じしないタイプですので、辛抱強く、何事も最後までやり遂げる意思の強い、責任感のある方です。

一方、お人よしで人を簡単に信じてしまうこともあり、頑固者にみられる面もあるそうです。

本年も亥（いのしし）のように、初心を貫徹し、多くの方に愛される会になりますよう一層努力してまいります。みなさまお一人おひとりのご活躍をお祈りしています。

会長 岡本 和久

## 目次

- 会長新年あいさつ…………… 1
- 報告…………… 3 ～ 7
- 委員会だより…………… 8
- ブロックインフォメーション…………… 9 ～ 11
- メーリングリストとは…………… 12
- 委員会責任者名…………… 13

### 【研修案内】

- ◆ コミュニケーション技術を考える  
～コミュニケーションツールとしての ICT の活用～ …… 14
- ◆ フォレンジック・ソーシャルワーク研修  
(刑事司法ソーシャルワーク実務研修)…………… 16
- ◆ 解決思考アプローチのミラクルクエスチョン  
～描き方&まとめ方～…………… 19
- ◆ 神戸ブロック  
施設見学会(加古川刑務所)・交流会 …… 21
- ◆ 平成 30 年度独立型社会福祉士実践報告会 in 西宮  
柔軟思考のススメ～アイデアで勝負する～…………… 23
- ◆ 死の体験旅行…………… 25
- ◆ 福祉専門ゼミナール  
(こうのとりのゼミ) 前期 …… 27
- ◆ 2019 年度研修委員会第 1 回施設見学会  
愛光社会福祉事業協会…………… 29
- ◆ 2019 年度専門職のストレスケア研修  
クリニカルアート(臨床美術)講座…………… 31

### 【お知らせ等】

- ◆ ばあとなあ兵庫 運営委員改選について…………… 33
- ◆ 委員会見学申込書…………… 36
- ◆ 会員情報変更届…………… 37
- ◆ 高齢者・障害者虐待対応委員会ニュース Team-G 42 号 …… 39
- ◆ 事務局情報…………… 41 ～ 42
- ◆ 兵庫県社会福祉士会キャラクター兵之助くん  
クリアファイルのお知らせ…………… 43

### 【同封物】

- ◆ 実務参考図書 特別価格の案内 日本加除出版株式会社
- ◆ 市町スクールソーシャルワーカーの登録について

まず初めに、この度の西日本を中心とした7月豪雨により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、犠牲になられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げます。

### 【概要】

岡山県社会福祉士会からの協力要請を受け、災害支援活動者の登録をした12名の会員が、9月1・2日と9月8・9日の2週に分けて、岡山市東区および北区へ災害支援活動に入りました（9月8日は大雨警報が発令され、災害支援活動は中止）。支援活動の内容は、「お困りごと聞き取り訪問」と題し、被災2か月後の復興状況の確認と現状における不安や悩み等を聞き取り、法律や建築、金融関係など専門相談等必要な支援および施策に結びつける家庭がないかを把握する（アウトリーチ）ことでした。

### 【内容】

9月1・2日の岡山市東区へ災害支援に入りましたが、災害支援活動の初日ということもあり、活動拠点となっていた公民館は、県内および県外から集まった多くの災害支援活動者やボランティアの方で騒然としていました。2人1組になって、割り当てられた地区（20世帯程度）に入り、被災者宅を回りました。

聞き取り調査をする中で、被災された多くの方が、

①岡山市東区は約1,500戸の家屋が床上浸水等の被害を受けたが、死者が出なかったということもあり、倉敷市真備町のようにメディアに取り上げられることが少なく、災害ゴミの撤去や床下の泥の除去を行う自衛隊やボランティア等の人的支援がほとんどなかった。

②同じ床上浸水した家屋でも、浸水の高さで補修に係る支援金の額が違う、市が指定する業者の修繕対応が遅過ぎる。

など行政に対する不満を言われていました。



災害支援

### 【所感】

「特に困ったことはないので大丈夫」と言われる方で、屋内の状況を見ると修繕作業が全く進んでいないようなご家庭もあったので、本人が「大丈夫」と言っているにもかかわらず環境の変化をもたらす精神的な変化に留意し、短い関わりの中で真のニーズを引き出すことが、ソーシャルワーカーには求められているということを実感しました。また、1日目は曇り空で湿度が高い、2日目は日差しが強く気温が高いという過酷な環境での長時間の災害支援は、自身の体調管理もとても重要であると改めて実感することができました。



災害支援メンバー

## 【今後に向けて】

被災状況や派遣時期によって被災地での活動内容に違いはあると思いますが、今回の災害支援活動は、当会の災害支援の在り方を1つ示すことができたのではないかと思います。今後の災害支援活動に繋げるためにも、災害支援委員会等と協働してマニュアル作成や平時の対応等災害支援の体制を整備していき、また今年度から日本社会福祉士会から各ブロックに移管された災害支援活動者養成研修に多くの会員に受講してもらえるようにもしていきたいと思っています。いつ起こるかわからない災害に迅速に対応していくことは簡単なことではありませんが、少しでも被災地の復旧・復興に貢献できるような災害支援体制を構築していきたいと思っています。



活動説明会

## 報告

### 平成30年7月豪雨災害・災害支援金へのご協力 ありがとうございました

8月3日から開始した平成30年7月西日本広域における豪雨災害の災害支援金募集について、会員みなさんの温かいご協力をいただき、ありがとうございます。

8月31日までに45名・2団体から311,580円のご協力をいただきました（このとり通信秋号に掲載済）、その後11月30日までに8名から130,000円、合計441,580円のご協力をいただきました。

#### ○ 寄付者一覧（お申し出順、敬称略）

（個人）

森下 光夫      谷村 信子  
村田 節子      土谷 長子  
藤巻恵美子      森原寄指子  
匿名希望      2名

いただきました寄付は災害支援活動費に充てるとともに、日本社会福祉士会へ支援金として送金しております。

## 報告

### 障がい者の地域生活支援研修（認証研修）

報告 障がい福祉委員会 委員長 植戸 貴子

**開催日** 2018年7月28日、8月26日、10月20日  
**会場** 兵庫県福祉センター  
**受講者** 認証研修受講者15名／科目別履修者11名  
**講師** 障がい当事者を含む外部講師および委員会メンバー

## 【プログラム】

障がい者の地域生活支援に関する理念、法制度、ライフサイクルに沿った支援、地域ネットワーク構築などについての講義のほか、障がい当事者とともにケア計画を作成するグループワークなどを行いました。

## 【所感】

昨年度に引き続き、今年度も障がいのある当事者を講師としてお招きしました。受講者が当事者とやりとりしながら、想いに寄り添い、望む地域生活のイメージを一緒に作っていくというグループワークでは、障がい者の地域生活支援、ひいては地域におけるソーシャルワークのあり方を再確認するよい機会となりました。来年度は、さらに内容を充実させていきたいと考えていますので、一人でも多くの方が受講して下さるのをお待ちしております。

## 報告

# 兵庫県社会福祉士会 マインドフルネス研修を終えて

報告 篠山市社会福祉協議会 岩木 太一朗

開催日 2018年9月29日、30日

会場 丹波市 東漸寺

## 【研修】

マインドフルネスとは、「今この瞬間」の自分に意識を向けて、あるがままに受け入れることで、ストレスを解消したり、ストレスへの耐性を身に付けることができます。

1日目は、東漸寺住職兼社会福祉士の不破住職から禅とマインドフルネスについてのお話を聞いたり、岡本会長との対談がありました。学びの後は国領温泉に入り、夕食は東漸寺特製の薬膳カレーをいただきました。食後は本堂にて寝禅（寝転んでする禅）を体験し、就寝までの時間は交流会を開催し、参加者の親睦を深めました。

2日目の朝は座禅で始まり、朝食にはお粥をいただきました。研修は講師として認定ヨガ療法士の彼谷聡子氏をお招きし、ヨガを通したリラククス方法を学びました。また、岡本会長からは専門職のためのストレスケアと題して、ストレスとどのように向き合い、対処すればよいかを学びました。

日常とは違う体験を通して、自分自身と向き合い、今後の社会福祉士活動に活かすことができる研修となりました。また、普段お会いすることのない会員と交流することができ、とても有意義な2日間を過ごすことができました。



ヨガで瞑想



寝禅

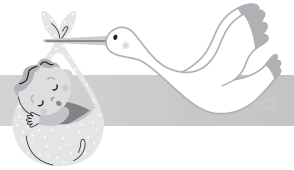


ヨガでリラククス



## 報告

# 施設見学 熊本慈恵病院 こうのとりのゆりかご



報告 研修委員会

開催日 2018年10月13日～10月15日 参加者数 22名  
会場 熊本県 慈恵病院

### 【研修概要】

慈恵病院はハンセン病患者を救うため、ローマから派遣された神父と5人のシスターにより創設されました。「こうのとりのゆりかご」へと続く道を歩き、赤ちゃんを預ける扉を見せていただきました。扉の横には「まず相談を」と呼びかける看板があり、扉を開けても「お母さんへ」の手紙を受け取らないと赤ちゃんのベッドは開けられないシステムとなっていました。病院は、居心地が良く安心して落ち着けるような内装でした。見学の後は、蓮田理事長よりこうのとりのゆりかごの現状や課題について講義を受けることができました。新生児特別養子縁組に力を入れておられることや海外では1つの国に何十か所もこのような窓口があるなど大変興味深いお話でした。

### 【所感等】

こうのとりのゆりかごについて間接的に勉強する方法はいくらでもあるかもしれませんが、施設見学の醍醐味は実際にその地を訪れ、その場所を五感で感じられること！

今回も、実際にゆりかごへと続く道を歩き、扉の前に立つことで、現在まだ日本にただ1つのこうのとりのゆりかごに、日本全国から何時間もかけて預けに来られる人はどんなに悩んで不安ですがる思いでここへ来られるだろうと、その時の心境に思いを馳せることができました。これこそが、実際に見学させていただいてこそ感じられる支援の原点ではないかと思いました。

## 報告

# 施設参観（大阪刑務所）

報告 兵庫県社会福祉士会更生支援委員会 武藤 直弥

開催日 2018年11月6日 参加者数 29名  
会場 大阪刑務所

### 【研修概要】

更生支援委員会では、例年、刑務所等への参観を企画しています。参観を通じて改善更生や社会復帰について、学び、考える機会にしています。

### 【所感等】

見学会の内容は、施設紹介ビデオによる紹介、施設内見学、最後に質疑応答でした。

大阪刑務所はJR堺市駅から歩いて5分ほどの距離にあり、隣接施設として大阪少年鑑別所、大阪医療刑務所のある、西日本最大の刑事施設です。2,500名ほどの収容定員をもち、外国人を含めた男性受刑者が入所しています。

庁舎の奥は手前側が居室棟、奥が作業棟となっています。施設内見学では、居室棟の外国人用単独室と共同室を、作業棟の木工と洋裁の作業を見学しました。木工では彫琢された花台を作り、洋裁では現地の伝統工芸の堺式手織物といわれる技法で、写真を参考にしながら観賞用の絨毯を手で織り込んでいました。

質疑応答の中では、受刑者の帰住先の調整を行ったり、所内での就労支援について質疑が交わされました。また、「高齢化により介護の必要性が出てきているが、刑務所で、介護をどこまで行えるのか」という質問があり、所に配置された社会福祉士が「刑務官と福祉職との意見の違いが出てくるところなのではないか」と言われました。この答えを聞いて罪を償う人に対して、公が支援を行うことの葛藤を感じました。

今回の貴重な機会を活かして、普段接する利用者の体験に一層寄り添えるよう頑張りたいと思います。

## 報告

# 兵庫社会福祉セミナー in 淡路

報告 淡路ブロック 岡 真奈美

<b>開催日</b>	2018年11月10日～11日	<b>参加者数</b>	1日目 59名	2日目 46名
<b>会場</b>	洲本市文体育館			
<b>プログラム</b>	1日目 基調講演	災害支援における地域と福祉の連携 ～福祉専門職にできること～		
	講師	風 保憲（淡路市社会福祉協議会 事務局長）		
	シンポジウム	福祉専門職と地域の関わりを考える		
	シンポジスト	土井本 環（阿万市民交流センター長・阿万地区公民館長） 後藤 直子（南あわじ手をつなぐ育成会 会長） 清水 茂（兵庫県防災士会淡路エリア事務統括 洲本市議会議員）		
	コーディネーター	城田 知志（洲本市社会福祉協議会 次長）		
	2日目 グループワーク	倫理を学ぶ 独立型社会福祉士支援委員会		
	グループワーク	理論を学ぶ ソーシャルワーク研究委員会		

## 【所感等】

基調講演は福祉職として、災害発生と被災者支援の変遷、職能団体による支援と多機関連携等を実践も交えて聞け、災害時を考える良い機会になり、シンポジウムでは地域で災害に取り組まれている方々の意見を伺えコーディネーターの運営に場もなごみました。

ソーシャルワークの倫理についてのグループワークでは、1つの事例を通して、どこに問題があるのか、なぜ不具合が生じるのか、「意思決定」とはどういうことかについて話し合いました。パターンリズムの危うさは重々承知しているものの、支援の現場では支援者側の価値観や都合を優先させて進めてしまう場合が全く無いわけではないと思います。本人の意思を尊重する、意思表示が難しい場合は意思決定の支援を行う、ソーシャルワーカーとして当然に備えて置かなければならない価値観であるが、これまで多忙な日々を追われ疎かにしてしまう瞬間が無かったか。自分自身の支援のあり方を振り返るきっかけになったように思います。

ソーシャルワークの理論についてのグループワークでは、また別の事例を通して、支援者の働きかけなどがどのモデル、アプローチに該当するかを話し合いました。聞き上手・話させ上手というだけでは、相談援助の専門職であるとは言えません。「ただ何となく」「良かれと思って」というよ

うな曖昧な支援では専門性を謳うことができず、言葉掛け一つをとっても、それは根拠に基づいているものであり、それを認識して日々の実践を行う必要があるのだと強く感じました。社会福祉士の専門性とは何か、それを言語化することが苦手な人は少なくないかもしれません。しかし、根拠に基づいた実践であると認識することで、日々の実践に自信が持てるとともに、言語化することで後進育成にも役立ち、結果としてよりよい支援へと繋がるのではないかと思います。そういった実践研究を行い、広く発信していくことで、図らずとも社会福祉士の認知度向上に繋がり、ひいては社会福祉士の処遇改善にも繋がるのではないかと壮大な思いに至りました。

この二日間は他職種の方々が沢山ご参加・ご協力いただき、淡路ブロック創設当初からの「つながり」を意識した会になったと思います。



セミナー 1 日目



セミナー 2 日目



## 障がい福祉委員会

委員長 植戸 貴子

### < 委員会会場 >

東部在宅障害者福祉センター 2 階・趣味創作室

(JR 灘駅南すぐ・阪神岩屋駅より北へ徒歩 2 分・阪急王子公園駅より南東へ徒歩 10 分)

### < 委員会内容 >

現在、委員会メンバーは 12 名で、原則として偶数月の第 2 日曜日の午前中に定例委員会を開催しています。

昨年度から当委員会が中心となって認証研修を実施しているので、定例委員会ではその準備や振り返りを行っています。そのほか、委員会メンバーの障害福祉に関する知識・理解・実践力の向上を目指して、情報交換や意

見交換も行っています。

認証研修のさらなる充実、委員会メンバー同士の学び合い、そして委員会メンバー以外の方々への情報発信など、障害福祉に関する啓発・アドボカシーにも力を入れていきます。

### < 今後の予定 >

今年度の活動を振り返って新年度に向けた準備を行うとともに、実践現場における困難や課題を分かち合うことで、委員会メンバーのエンパワメントを図っていきます。

委員会開催予定：2019 年 2 月 17 日（日）10:00～12:00、東部在宅障害者福祉センター（2 月の第 2 日曜は近畿ブロック大会が実施されるため、第 3 日曜日の実施となります）



## 神戸ブロック (ブロック長 増山 陽子)

あけましておめでとうございます。みなさんにとってよい年でありますように。

## 【活動報告】

- 9月22日 「Le Lien (ル・リアン)」秋のバーベキュー大会  
於：みのたにスポーツガーデンホテル
- 11月4日 まちかど無料相談会 於：デュオこうべ・採光ドーム
- 11月10日 研修会 テーマ「多様性のある神戸の福祉を語り合う」  
講師：神戸市保健福祉局生活福祉部長 上田智也氏  
於：兵庫県中央労働センター

## 【今後の予定】

2019年3月7日(木) 施設見学会「加古川刑務所」

## ～秋のバーベキュー大会の様子～

天候にも恵まれ、たのしく和気あいあいと語り、焼き肉とおいしい飲み物に舌鼓を打ちました。また、参加者から、ファミリー向けの交流会を今後も開催してもらいたいと伺いました。



## ～まちかど無料相談会の様子～



朝の10時から15時までの間に、ポケットティッシュのノベルティを市民の皆さんに手渡し、市民のみなさんから多くのご相談をいただきました。また、社会福祉士とは何かと聞かれるより、お世話になっていますと言われるほうが多くなってきたのが印象的でした。

## ～研修会の様子～

講師と参加者同士でくらし支援や福祉だけでなく、歴史や社会的なことなど、多種多様な話題を共有できる研修となりました。また、参加者も国際性豊かな顔ぶれでした。



## 【お知らせ】

- Facebook (フェイスブック) あります。検索：兵庫県社会福祉士会神戸ブロックまで。
- 神戸ブロックのメーリングリストへのメールアドレスは下記の通りです。  
kobe.block.fukushishikai@gmail.com

## 阪神ブロック (ブロック長 中原 克子)

当ブロックでは、2か月に1回役員会を開催するとともに、地域部会の活動を中心に、会員の交流や学習の場所作りを推進しています。

**【活動報告】** 11月2日 夜の集い場IN西宮 (ナイト☆カフェ)  
11月17日 親子カフェ集い場 (西宮)

### 【阪神ブロックメーリングリスト登録のお願い】

阪神ブロックの方で、当ブロックのメーリングリスト登録をしていないかたは、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

阪神ブロック問い合わせ・メーリングリスト申し込み先  
SW\_hanshin@yahoo.co.jp

### このようなお悩みをお持ちの方が周りにいらっしゃいませんか？

- ▶障がいがあって、仕事ができない。生活が苦しい。
- ▶障害年金に該当するか分からない。申請の仕方もわからない。
- ▶自分で障害年金の請求をしてみたが、不支給だった。なぜなんだろう。
- ▶障がいのある子どもの将来が心配だ。 などなど・・・



### 障害年金

をご存知ですか？ 障害年金は公的な「保険」です。病気やけがで苦しむ方、そのご家族の方に少しでも安心して頂くために申請をお手伝いしています。

うつ病・統合失調症・双極性障害・糖尿病・がん・肝硬変・脳梗塞・脳出血・知的障害・発達障害・人工透析・人工関節・ペースメーカーなどほとんどの病気が対象です。

複雑で面倒な障害年金の申請を  
社会福祉士と社会保険労務士の  
ダブルライセンス保持者の代表が  
フルサポートいたします！

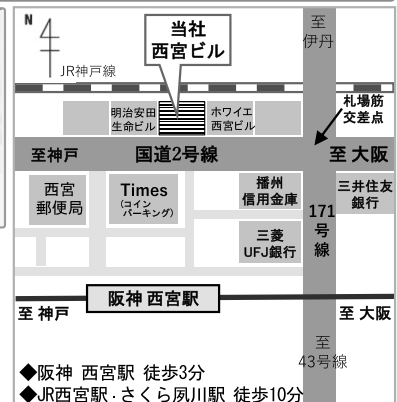


代表 牧江 重徳  
(社会福祉士・社会保険労務士)

初回無料面談のご予約は ☎0798-37-1223(直通)まで  
申請に関わる要件・見込み・金額など無料でご相談をお受けします。

社会保険労務士法人  
牧江 & パートナーズ 牧江社会福祉士事務所  
併設：兵庫・大阪障害年金相談センター

〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル 0798 (37) 1223



- ◆阪神 西宮駅 徒歩3分
- ◆JR西宮駅・さくら夙川駅 徒歩10分

## 西はりまブロック(ブロック長 塩尻 点)

当ブロックでは顔の見える関係づくりを基本に、交流会、研修会などの活動を行っています。西はりまブロックは広い圏域です。そして地道に素敵な活動を展開している仲間がいます。「あっ！あの活動は彼がやってるんだ」「あの人に会いたいな」という出会い、語ることによる新しい気付き、一緒に創り出していく喜びを大切にします。

ブロックは本会活動の窓口です。本会との連携のもと5ヶ年計画の推進を図り、職能団体としての安定的な発展並びに社会福祉士の活動を展開させていきたいと思います。

### 【活動報告】

「西はりまブロックプレミアムフライデー」

メーリングリストやFacebookで案内しておりますが、ブロックでは基本毎月最終金曜日にプレミアムフライデーを開催し、つどいの場をつくり交流を深めています。会員、非会員、これから資格を目指す方などお誘い合わせの上どうぞ。出会いを大切に楽しい時間を過ごしましょう。

塩尻 点 (しおじりとる) ts.shio@nike.eonet.ne.jp

【今後の予定】 研修案内を参照ください。

- ・2019年2月2日(土) 「コミュニケーション技術を考える」講師：坂井 聡氏
- ・2019年3月2日(土) 「まとめる力(仮題)」講師：岡田英之氏
- ・2019年5月26日(日) 西はりまブロック総会 記念講演講師：加藤忠相氏

### 【西はりまブロックメーリングリスト登録のお願い】

※メーリングリスト登録方法

- ・hacsw.nishiharima@gmail.comへ 氏名、メールアドレスを記載メールを送ってください。
- ・hacsw-nishiharima@googlegroups.comから登録完了メールを送付いたします。

※Facebook

- ・PCスマホなどから「西はりま地区ブロック」と検索してください。
- ・イベント、研修案内などアップしますのでご参照ください。
- ・「いいね」「フォロー」よろしくお願いします。





## メーリングリストとは



### はじめに/メーリングリストの活用について

現在兵庫県社会福祉士会では、ひよこメーリングリストの運営をしています。登録すると便利なので、ご紹介させていただきます。

### 何ができるの？

登録者に対して一斉に同じ内容の文章を送信することができ、情報の共有が即座に行えます。また登録者は全員が発信者にもなることができ、発信者のトピックスについて登録者全員で双方向的なやりとりが可能になります。

事務局からは、日本社会福祉士会や関係団体、兵庫県下の事業所のイベント情報や求人情報などをタイムリーに発信しています。

登録していない方にはその情報は届きません。

### 注意点

- ・ひよこ ML に登録しているアドレスを変更する場合は、ホームページの「お問い合わせ」からご連絡ください。アドレス無効によりエラーで戻ってくる場合は、メーリングリストから削除させていただきますので、予めご了承ください。
- ・携帯電話のメールアドレスでも登録は可能ですが、迷惑メール設定等によりメール受信ができない場合もあります。パソコンやフリーメール等での登録を推奨しています。

### メーリングリスト登録方法



#### 〈登録方法〉

- ①兵庫県社会福祉士会のホームページ (<http://www.hacsw.or.jp>) にアクセスする。
- ②ページ左の「メーリングリスト」というリンクにアクセスする。
- ③「メーリングリストについてよくあるご質問」をご一読ください。
- ④必要事項を入力し、送信する。

以上の手順を踏んでいただき、事務局で会員かどうかの確認の上で登録いたします。会員確認する都合上、即日登録できないことをご了承ください。

QRコードはこちら



## ■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	近藤 健太	子ども家庭支援委員会	田邊 哲雄
調査研究委員会	富田 洋介	実習教育支援委員会	岸 剛健
国家試験対策委員会	薄木 公平	独立型社会福祉士支援委員会	石原知佳子
広報委員会	胡中 智礼	障がい福祉委員会	植戸 貴子
相談委員会	西垣 和仁	更生支援委員会	原田 和明
ソーシャルワーク研究委員会	酒井 淳子	地域移行支援委員会	國本 康夫
高齢者・障害者虐待対応委員会	伊東 圭一	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	奥住 剛	災害支援委員会	福田 崇徳
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動についてご質問、問い合わせなどされる場合は、  
下記アドレス宛にお問い合わせください。  
syadanhyogo@hacsw.or.jp



おかげさまで**10**周年目!!

**うすき行政書士事務所**

(うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください!

- 福祉・介護サービス事業所を立ち上げたい
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 医療法人・社会福祉法人を設立したい。  
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい
- 保育所・認定子ども園をやりたい
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書や相続に関する問い合わせを受けた。
- 遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き ・株式会社、NPO法人など設立手続き ・障害福祉サービス事業の手続き  
・介護・障害サービス等の設立手続き等 ・介護タクシーの許可取得 ・遺言書、遺産分割協議書作成  
・相続対応や成年後見制度の活用など ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成 ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係  
・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など (司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

ご相談はこちらまで。  
どこでも駆けつけます!



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら!

**0798-34-3999**

**090-9264-7594**

**sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp**

これからも初心を忘れず

**うすき行政書士・社会福祉士事務所** (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)



大好評研修  
ふたたび!

# コミュニケーション技術を考える

## ～コミュニケーションツールとしてのICTの活用～

主催:兵庫県社会福祉士会西はりまブロック 後援:姫路市、NPO 法人姫路心身障害市民懇話会

コミュニケーションって相談業務の基本ですよ。コミュニケーションについての気づきを分かち合いましょう。発達障害の方のコミュニケーションについて理解を深めることで、自分の対応を省みる機会を持ち、多問題ケースの家族対応のヒントを共有しませんか?

日時：2019年2月2日(土) 13:30～16:30 (受付13:00～)

場所：姫路・じばさんビル 901会議室

(JR姫路駅・南口から西へ徒歩2分)

参加費：1,000円 (資料代。社会福祉士会員は無料)

定員：150名程度 (申込み要。申込み多数で聴講不可の場合はご連絡します)

(介護支援専門員 定員30名程度)



講師：坂井聡氏 (香川大学教育学部教授/特別支援教育)

ICT (Information and Communication Technology: 情報通信技術) を用いた、障害児教育の実践、研究、開発をされています。富士通との協働で「特別支援スマホアプリ」を開発。「特別支援向け学習アプリ『キッズタッチ』」は「2014年度グッドデザイン賞」「2014年度キッズデザイン賞」を受賞。最近では、文教コミュニケーション支援ソフトウェア「きもち日記」が「2018年度グッドデザイン賞」を受賞されました。

他にも、「特別な支援を必要とする子どもたちの生活と学習をサポートするプロジェクト」が「IAUD (国際ユニヴァーサルデザイン協議会) アワード 2014 未来世代部門」で金賞を受賞されるなど、国内外にその活動の場を広げられています。

# 申 込 書

申込先：一般社団法人兵庫県社会福祉士会 事務局 宛  
FAX：078-265-1340 E-mail：[entry@hacsw.or.jp](mailto:entry@hacsw.or.jp)  
(締切 2019年1月25日(金))

2018年度 一般社団法人兵庫県社会福祉士会研修会  
(一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会 研修単位認定研修：カテゴリーB、認定単位3)  
「コミュニケーション技術を考える」(2019年2月2日(土)開催)

※記入必須項目です。

(ふりがな) 申込者氏名(※)		
区分(※)	<input type="checkbox"/> 社会福祉士会会員 (No. ) <input type="checkbox"/> 福祉サービス事業所職員 <input type="checkbox"/> 教育関係者 <input type="checkbox"/> 保護者・当事者 <input type="checkbox"/> 介護支援専門員 (研修単位認定希望の方は下記欄をチェックして下さい) <input type="checkbox"/> その他 ( )	
連絡先(※)	住所 〒 -	TEL :
		FAX :
	E-mail :	
勤務先種別		
介護支援専門員 更新研修要件 該当研修関係情報	研修受講証明書の発行 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない (研修受講証明書が必要な場合はチェックをお願いします。チェックがない場合は、研修受講証明書の発行を希望しないものとして取扱います。研修当日及び研修修了後の発行対応は出来ませんのであらかじめご了承下さい。)	
介護支援専門員登録番号		
事業区分 (○で囲む)	居宅介護支援事業所 ( ・特定Ⅰ ・特定Ⅱ ・特定Ⅲ ・特定なし ) 地域包括支援センター ・ 介護予防支援事業所 ・ 在宅介護支援センター 介護保険施設 ・ 医療機関 ・ その他 ( )	
備考欄	受講に際して必要な配慮等がある場合は、具体的にお書き下さい	
事務局処理欄		

2019年1月10日



## フォレンジック・ソーシャルワーク研修 募集要項

### (刑事司法ソーシャルワーク実践研修)

地域で福祉施設や相談機関に従事している社会福祉士や精神保健福祉士、司法分野に関心のある福祉関係者が、犯罪をした知的・精神障がい者や高齢者等への支援（フォレンジック・ソーシャルワーク）について基本的な理解を深めるとともに、支援のスキルアップを図ることを目的に開催します。

研修前半は、これから刑事司法ソーシャルワークに携わる方、関わり始めて間もない方も幅広く基本的な知識を習得できるよう、刑事司法ソーシャルワーク実践を事例から学びます。研修後半は、事例検討を用いて演習方式で、実際の支援を参加者の方々とともに学びます。

貴重な機会ですので、ぜひ、お誘いあわせの上、ご参加下さい。

#### 記

1. 日時 2019年2月24日（日）10時～16時（受付9時半～）
2. 場所 兵庫県福祉センター203会議室（神戸市中央区坂口通2-1-1）
3. 主催 兵庫県社会福祉士会・更生支援委員会
4. 定員 50名（先着順にて受付します。受講決定書は送付しません。そのままご参加ください。なお、定員を超えた場合のみ、当方より通知いたします）
5. 対象者 更生保護分野に従事されている社会福祉士、精神保健福祉士の専門職またはご関心のある方々（社会福祉士等以外の方）
6. 内容 ○講義「刑事司法ソーシャルワーク実践を事例から学ぶ」  
講師：原田 和明氏（更生支援委員会委員長）  
○事例検討・演習  
コーディネーター：山下 孝光氏（更生支援委員会副委員長）  
佐藤 寛士氏（更生支援委員会副委員長）  
アドバイザー：原田 和明氏（更生支援委員会委員長）
7. 参加費 社会福祉士会会員1000円、非会員2000円（資料代含む）

#### 【お申し込み先】

参加申し込み、事例提出申し込み共に、別紙に必要事項を記入し、FAXまたはメールにて  
**2月18日（月曜）**までに兵庫県社会福祉士会へお申し込みください。

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階

TEL078-265-1330 FAX078-265-1340

メールアドレス entry@hacsw.or.jp

☆講師 原田和明 更生支援委員会委員長 プロフィール☆



社会福祉法人 大阪手をつなぐ育成会 支援センターい〜な  
 相談支援室 室長兼相談支援専門員・介護支援専門員  
 権利擁護&司法ソーシャルワーク研究所（はらだソーシャルワーカー事務所）代表  
 立命館大学大学院 社会学研究科 応用社会学専攻博士課程後期課程在籍  
 福祉関係各種研修・講演会等の講師，各種シンポジウムシンポジスト，TVなど多数出演  
 出版物は、『罪を犯した知的障がいのある人の弁護と支援』現代人文社（共著），「触法障がい者に対する刑事裁判における福祉的支援」『ホームレスと社会 Vol.6』明石書店，『理論と実践で学ぶ知的障害のある犯罪行為者への支援』国立のぞみの園（分担執筆）他多数

**兵庫県社会福祉士会**  
**フォレンジック・ソーシャルワーク研修**  
**（2019年2月24日）**

私は、フォレンジック・ソーシャルワーク研修に参加を希望します。

（ふりがな） お名前	
住 所	〒 TEL  FAX  E-mail
会員 NO.	
所属 （勤務先）	
相談および 助言の希望	<input type="checkbox"/> 相談したい事柄があります <input type="checkbox"/> 助言を受けたい事柄があります ★相談および助言の希望がある方は 1 月 31 日 までにお申し込みください

(078)265-1340までFAXしてください。



## 意見交換会のご案内

日頃の業務、お疲れ様です。多くの支援上の課題や調整に難航する機会が多いことだと思えます。

研修会終了後ほっこりと温かい意見交換会を開催したいと思います。多くの方の参加お待ちしております。

### 記

1. 日時 2018年2月24日(日)
2. 時間・場所  
意見交換会 17:15～20:00 (多少の時間前後あり)  
場所 三代目網元 魚鮮水産 JR 灘駅前店  
住所 神戸市灘区岩屋北町7-3-1 灘駅ビル3F  
電話番号 078-806-5487
3. 会費 4,000円(コース料理、飲み放題)
4. 定員 25名(先着順に受け付け致します)
5. 申込み先

参加申し込みは、更生支援担当佐藤携帯(090-7379-7772)へ直接電話もしくは  
メールアドレス [h\\_satou@city.akashi.lg.jp](mailto:h_satou@city.akashi.lg.jp)  
2月22日までにメールか電話にてお申込み下さい。

以上



2018年度 西はりまブロック研修会

## 解決思考アフローチのミラクルクエスト ～描き方&まとめ方～

日頃の業務、担当者会議において、「伝わらないこと」ってありませんか。

グラフィックを使用した可視化、分かりやすく、理解しやすく伝える実践を  
ワークを通して学びましょう。

～相手の方に伝わるように 見えるように描く・伝えるを実践 心に「一言芳恩」～  
岡田英之

日時：2019年3月2日（土） 13：30～16：30（受付13：00～）

会場：姫路・じばさんびる 602 会議室

姫路市南駅前町123番 （電）079-289-2832

参加費：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会・会員 無料/ 一般 500円

講師：岡田英之 氏 ばんしゅうケアプラン  
NPO法人 ねこのて  
WLB講師

定員：40名（先着順）

### 【申込方法】

申込書に必要事項を記入の上、2月17日（日）までに FAX、メール、郵送にて下記の申込先へ  
お申し込みください。

参加費は当日、徴収いたします。

受講決定通知書は発行しませんが、定員になり次第締め切り、連絡させていただきます。

お預かりした個人情報は、当研修会の運営目的以外に使用しません。

自然災害発生等によりやむを得ず研修を中止する場合があります。判断基準等は、本会HPをご参照下  
さい。 本会HP:WWW.hacsw.or.jp/

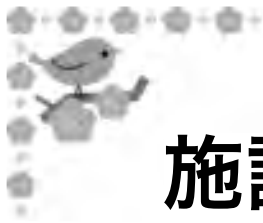
○当日連絡先 西はりまブロック 塩尻 点（しおじりともる）090-8650-4073

### 【申込・お問い合わせ先】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 事務局  
〒651-0062  
神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F  
電話 078-265-1330 FAX 078-265-1340  
メール entry@hacsw.or.jp







# 施設見学会 & 交流会のご案内

神戸ブロックでは加古川刑務所の見学会（参観）を行います。最近ではテレビなどでも報道されることが多くなった刑務所。それぞれがいろいろな事情を背景に、心ならずも入所してしまった刑務所ですが、刑期を終え社会復帰後には二度と戻ってくることをないようにと再犯防止に力を入れています。今回は女子施設における地域連携事業を中心に説明いただきます。

また見学会の後、東播ブロックとの交流会も行います。普段はあまり交わる機会がない他所のブロックの方々と交流し、情報交換や親睦を深めましょう！

見学会、交流会だけの参加や他ブロックの方も可能ですので、ぜひご参加下さい。

## 記

### <見学会>

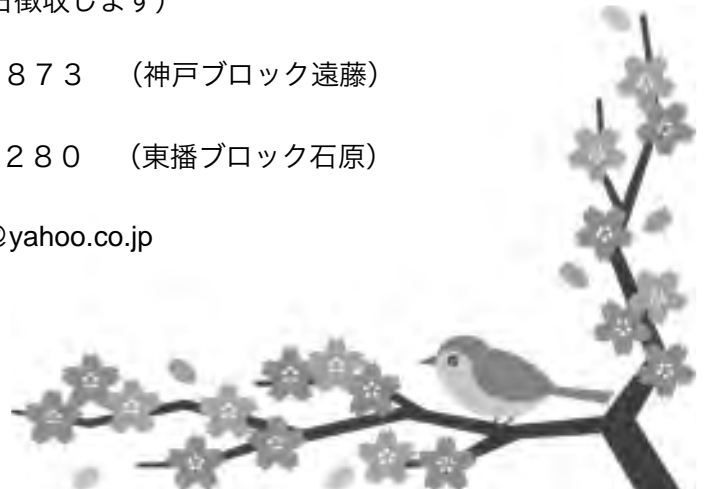
- 会 場 : 加古川刑務所 (住所: 加古川市加古川町大野1530)
- 日 時 : 平成31年3月7日(木) 13:30~16:00
- 集 合 場 所 : 無料送迎バス利用の方 ※ 申し込み用紙に記入して下さい  
... JR加古川駅 北側 13:00  
現地に直接来られる方 ... 正門を入り左側付近 13:20
- 定 員 : 20名
- 問い合わせ : ☎ 070-1239-1873 (遠藤)

✉ itaruoffice@gmail.com

### <交流会>

- 会 場 : JR加古川駅周辺
- 参 加 費 : 3,500円程度(当日徴収します)
- 問い合わせ : ☎ 070-1239-1873 (神戸ブロック遠藤)  
☎ 080-5357-0280 (東播ブロック石原)

✉ cocoron20090626@yahoo.co.jp



申込先FAX番号：078-265-1340

申込締め切り 2019年2月15日(金)

加古川刑務所見学会 & 東播・神戸ブロック交流会 申込書	
刑務所見学会	参加する ・ 参加しない
送迎バス（無料）	希望する ・ 希望しない (現地に直接来られる方は、刑務所正門を入れて左側付近警備の所で受付をしてお入り下さい)
交流会	参加する ・ 参加しない (会費は当日現地で徴収します)

\*以下、\*印は刑務所参観申込に必要ですので必ずご記入ください。

(交流会のみ参加の方は年齢・所属は割愛していただいても構いません)

* 氏名		* 年齢	才
* 所属 (職業)		電話番号	
住所		会員番号	
Email :			

\*服装について ジーンズやジャージ、そのほか派手なものはお避け下さい。

質 問 票
(参観後、質疑応答時間がありあます。刑務官に聞きたいことなどがある方は、こちらにご記入ください。当日質問も可能です。)
例) 「面会や手紙のやりとりは制限があるのですか？」

## 柔軟思考のススメ ～ アイデアで勝負する ～



主催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会  
独立型社会福祉士支援委員会

独立型社会福祉士支援委員会では、実践報告会を下記要領にて開催いたします。  
9回目の今回は阪神地区ブロックの西宮市にて開催いたします。

阪神間でご活躍中の榎本昌起氏、他1名とあわせて今回は大阪社会福祉士会独立型社会福祉士ネットワーク委員会からも実践報告をしていただきます。

今回は、キラッと光るアイデアで事業所運営や事業展開をされている皆さまに実践報告頂きます。成年後見やケアマネジャー以外のちょっと違った展開をしたいと考えている独立型社会福祉士様、これから起業を考えておられる社会福祉士様、どんな事業展開をされているか興味をもたれた方などなど、多くの方のご参加をお待ちしております。

また、報告会後半にはご参加の皆様の情報・意見交換の場として「交流会」を設けるほか、報告会終了後には会場近くにて有志による懇親会を予定しています。この機会を個々の活動の振り返りや新たな事業展開、ネットワーク構築にご利用いただければ幸いに存じます。どうぞ奮ってご参加くださいませ。

＝記＝

1. 開催日時 : 平成31年3月17日(日) 13:30～17:00 (受付開始13:15～)
2. 会場 : 西宮市内で検討中(決定次第、本会HP・hiyokoML・dommMLなどで配信予定)
3. 募集定員 : 50名(定員になり次第×切)
4. 参加費 : 日本社会福祉士会員 1,000円  
一般 1,500円(当日、会場にてお支払いください)
5. お申込み : 申込用紙にてFAXまたはメールでお申し込みください  
申込締切・・・平成31年2月18日(月) ※必着  
申込先・・・兵庫県社会福祉士会 事務局FAX 078-265-1340  
研修受付専用アドレス entry@hacsw.or.jp

以上



FAX      0 7 8 - 2 6 5 - 1 3 4 0

## 平成 30年度 『独立型社会福祉士実践報告会 in 西宮』 参加申込書

(ふりがな) お名前		支部名	
住所・連絡先  * 日中に連絡が取れる 連絡先の記載をお願いします。	〒  TEL  携帯  FAX  E-mail		
会員No. (社会福祉士会会員のみ)			
所属勤務先 専門分野、職業等			
開業の有無	開業している	開業予定	検討中
懇親会	* 別途会費 4,000 円程度	出席	欠席
ご意見、ご質問等			
その他 (車イスなど支援が必要 な方はお申し出下さい)			

**申込締切：平成 31 年 2 月 18 日（月） ※必着**

※先着順に申し込みを受け付けます。

※定員超過によりご参加いただけない方には、独立型社会福祉士支援委員会からその旨ご連絡します。

※参加費・懇親会費は 当日の会場にてお支払いください。

《問合せ先》

兵庫県社会福祉士会 事務局 TEL : 0 7 8 - 2 6 5 - 1 3 3 0	独立型社会福祉士支援委員会 (担当・石原) アドレス : cocoron20090626@yahoo.co.jp
--	---

## 死の体験旅行

2019年4月20日(土) 13:30~15:30

場所：兵庫県福祉センター203号予定(変更可能性あり)

参加費：5,000円(非会員6,000円)

主催：兵庫県社会福祉士会・研修委員会



### ワークショップ概要

#### 本当に大切なものは何か？

自分が病にかかり、病気が進行し、やがていのちを終えていく物語を追体験する「死の体験旅行」。自分にとって「生と死」とは何か？ 本当に大切にしていることは何か？ ワークショップを通して考えていきます。

参加者からは「自分が本当に大事にしているものに気づいた」「生あることへの感謝」「私は大切なものに囲まれていたことに気がついた」などの感想が寄せられています。

#### 死を前にした人の苦しみ・悲しみを体験する

「死の体験旅行」は、ホスピスなどで死に関わる立場の方に、死にゆく人の気持ちを少しでも理解してもらおうと、アメリカで開発されたと言われているプログラムです。患者が体験する喪失感・苦しみ・悲しみを疑似体験することは、深い悲嘆を抱えた患者や家族と接する際に役立つとともに、本当の自分と向き合う大切な時間にもなるのです。

#### 僧侶として

私は僧侶です。人の生き死にに関わる立場です。このワークショップの存在を知った時、「自分が導師として勤める葬儀で、亡くなった方やご遺族の気持ちに少しでも近づき、寄り添い、その上でお勤めさせて頂きたい。」と思ったのが、このワークショップに関わるきっかけでした。

#### ファシリテーター

浄土真宗 倶生山なごみ庵 住職 浦上哲也

横浜市神奈川区平川町2-1-7

TEL&FAX -491-3909 メール bouzu@sd5.so-net.ne.jp

<http://753an.blog.so-net.ne.jp/>



時には取捨選択をしながら、時には記憶の底から探り出しながら、自分にとっての「大切なもの」を書き出します。



書き出した「大切なもの」を手放す課程…それはいつか誰もが通る道なのかもしれません。

# 参加申込表

## 《死の体験旅行<sup>®</sup>》申込書

申込日： 年 月 日

(ふりがな) お名前	
連絡先	〒  TEL FAX Email
会員・非会員 (会員NO)	①社会福祉士会会員 (NO. ) 5,000円 ②社会福祉士会非会員 (一般) 6,000円
所属 (勤務先)	
備考	

受付NO.

事務局使用欄

残念ながら、定員（25名）を超えました。またの機会にご参加ください。

キャンセル待ちとなります。追ってご連絡いたします。

受講場所変更については、ホームページでご確認願います。

☆参加希望の方は、4月10日（水）までに、本票を兵庫県社会福祉士会・事務局まで FAXまたはメールをお願いします。

**FAX番号 (078-265-1340)**

**Mail : [entry@hacsw.or.jp](mailto:entry@hacsw.or.jp)**

## 前期生募集

社会福祉各法の改正や新制度等が成立し、私たちを取り巻く状況も変化し続けています。そこで、新制度・施策を学び、専門性を広げる場として2017年度から毎月第2金曜の夜「このとりゼミ」を開催しています。

今回も講師陣は社会福祉士会会員のみならず、幅広い分野で活躍されているエキスパートです！日頃の実践等を交えて現場で活躍中の皆様に響くお話をさせていただく予定です。（会場を県福祉センターに変更します）

前期生は5～7月の第2週週末（ハナキン）に参加者同士の交流の場としてもぜひご参加下さい。ご応募お待ちしております☆（後期生は7月に募集します）

5/10  
(金)

テーマ(相談援助)

社会福祉士の実践における  
「対話(ダイアログ)」の重要性(仮)

講師 竹端 寛 氏  
兵庫大学人間環境学部 准教授

6/14  
(金)

テーマ(在宅看護)

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の実際  
～ACPの基本的理解～

講師 鈴木 千枝 氏  
兵庫医療大学 講師 看護師・介護支援専門員

7/12  
(金)

テーマ(高齢)

今さら…、だけど地域包括ケア

講師 針山 大輔 氏  
芦屋市精道高齢者生活支援センター  
介護支援専門員・社会福祉士

時間：各回とも19：00～20：30（受付18：40～）毎月第2金曜日  
会場：兵庫県福祉センター（2階会議室）JR 灘・阪急王子公園駅・阪神岩屋より徒歩10分程度）※神戸市立勤労会館から変更しています。

定員：30名（先着順）

参加費：会員：5,000円／一般：7,500円（3回分セットのお得な参加費）

※1科目を選択して受講する場合：1科目につき会員2000円/一般3000円

※ゼミ終了後、「ゼミ懇親会」を開催します。（希望者）

申込：申込書に必要事項を記入の上、4月30日（火）までに

本会事務局へFAX,メール,郵送でお申込みください。

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340

(愛称…このとりゼミ)

# 福祉専門ゼミナール



# 兵庫県社会福祉士会 福祉専門ゼミナール(前期)参加申込書

申込 FAX 番号 : 078-265-1340

申込締切日 : 2019 年 4 月 30 日 (火)

(ふりがな) お名前	
ご住所	〒
入会の有無	会員・準会員 (No. ) ・ 一般
連絡先	TEL (自宅・職場・携帯) FAX E-Mail
所属 (勤務先)	
研修クーポン (500 円)	利用する ・ 利用しない
受講希望	① 3 回分セット (お得なプラン 会員 5,000 円/一般 7,500 円) ② 選択科目 (①相談援助 ②在宅看護 ③高齢) (1 科目当たり会員 2,000 円/一般 3,000 円)
備考	参加にあたって特に配慮を要することなどがあれば、ご記入ください

## 【会場アクセス】



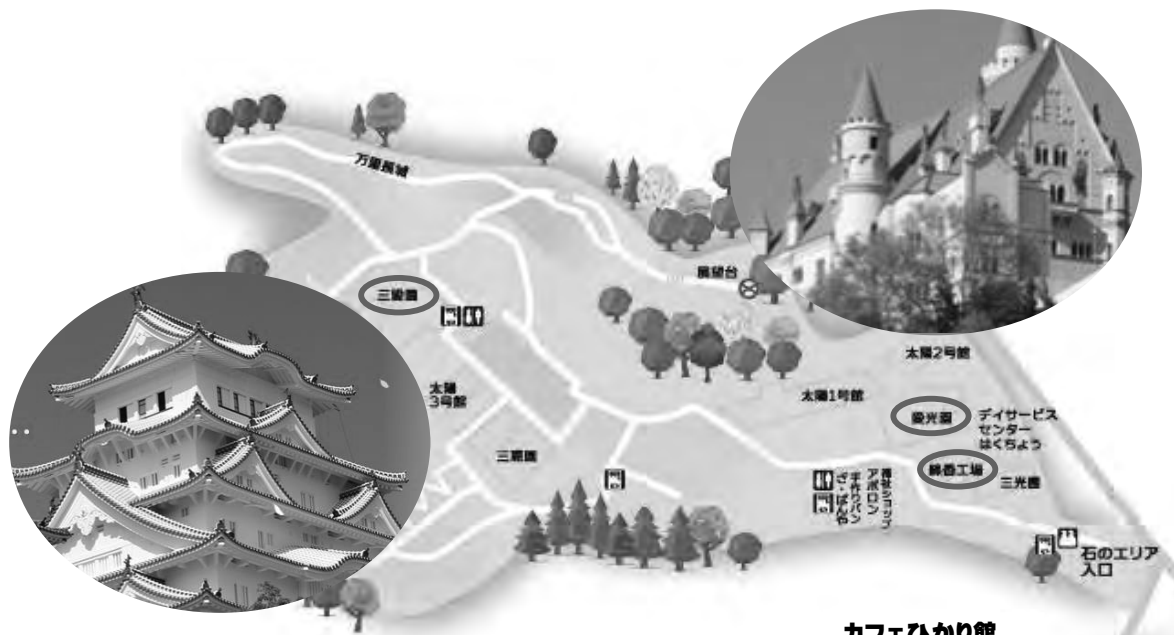
所在地 神戸市中央区坂口通 2 丁目 1-1

電話 078-265-1330 (兵庫県社会

交通機関 JR 灘・阪急王子公園・阪神岩屋各駅から  
徒歩 10 分程度



# 2019年度 研修委員会 第1回施設見学会 愛光社会福祉事業協会



今回は姫路市の第2の城、ドイツにある白鳥城(3分の2スケール)が再現されている、愛光社会福祉事業協会の施設3か所を見学します。

三愛園(重度身体障害者施設)、愛光園(身体障害者施設)、ひかり館(精神・知的障害者就労移行支援、B型、生活介護)の線香作業見学、その後は白鳥城南側にある「カフェひかり館」で、ひかり館の利用者さん手作りのハンバーグを使ったHIKARIランチをいただきます。

オプションツアーでは、平成の大修理を終えた姫路城を見学します。城内では、ARやCGを活用した展示・解説を実施しています。専用アプリをダウンロードし、城内のスポットでスマートフォンやタブレット端末をかざすと、動画や写真と共に詳しい解説が現れます。



- **日時** 2019年5月23日(木) 10時～12時見学(その後カフェひかり館にてランチ)  
オプションツアー: 姫路城見学 昼食後車で移動
- **場所** 愛光社会福祉事業協会 姫路市打越1100番地 電話: 079-266-6900
- **定員** 15名(先着順) 締め切り後「受講決定通知書」を送付します
- **参加費** 1,000円  
※ランチ900円及び姫路城見学1,000円は別途負担となります  
※参加費及びランチ代は必ず事前にお振込みください
- **オプション** 姫路城見学(昼食後)
- **集合場所・時間** JR姫路駅(施設まで送迎あり)  
集合時間及びキャンセルは、「受講決定通知書」にてお知らせします
- **申込** 兵庫県社会福祉士会事務局宛にて  
5月10日(金)までに郵送・Mail・Faxでお申込ください。  
住所: 〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階  
TEL: 078-265-1330 FAX: 078-265-1340 E-mail: entry@hacsw.or.jp



# 申込先 兵庫県社会福祉士会 事務局宛

## FAX:078-265-1340

2019年度 研修委員会 第1回施設見学会 申込書  
開催日:2019年5月23日(木)

希望するものに ○をつけて下さい	<table> <tr> <td>①施設見学会のみ</td> <td>1,000 円</td> </tr> <tr> <td>②施設見学会 &amp; ランチ</td> <td>1,900 円</td> </tr> <tr> <td>③施設見学会 &amp; ランチ (オプションルツアー参加 別途1,000円現地にて)</td> <td>1,900 円</td> </tr> </table>	①施設見学会のみ	1,000 円	②施設見学会 & ランチ	1,900 円	③施設見学会 & ランチ (オプションルツアー参加 別途1,000円現地にて)	1,900 円
①施設見学会のみ	1,000 円						
②施設見学会 & ランチ	1,900 円						
③施設見学会 & ランチ (オプションルツアー参加 別途1,000円現地にて)	1,900 円						
ふりがな 名前							
住所	〒 -						
連絡先	自宅電話: 携帯電話: FAX番号: E-mail アドレス: ※ファックスにて受講決定通知書をお送りします。ファックスがない場合はメールでお送りします。申込書に、FAX番号・E-mailアドレスを忘れずに記載してください。						
入会の有無	<input type="checkbox"/> 会 員 <input type="checkbox"/> 非会員						
所属(職場)							
備 考							

申込締切：5月10日(金)

※必着

大好評!

2019年度専門職のストレスケア研修

## クリニカルアート〈臨床美術〉講座のご案内



クリニカルアート〈臨床美術〉とは、美術の上手い下手も関係なく、だれもが楽しみながら作品をつくることのできる、アートのひとつです。独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことにより脳が活性化します。認知症の症状改善を目的として始めましたが、今では子どもや社会人など、様々な方々に実施されています。体を鍛えるように脳をちょっと鍛えてみませんか？クリニカルアート〈臨床美術〉はストレスに負けないように脳を鍛えて、毎日を生き生きと過ごすために役立つアートです。みなさま、ぜひご参加ください。

1. 日時 2019年5月26日(日) 13時30分～16時30分(受付13時～)
  2. 場所 兵庫県福祉センター 201会議室
  3. 主催 兵庫県社会福祉士会・研修委員会
  4. 定員 15名程度(先着順)
  5. 参加費 会員3,000円 一般3,500円(参加費、材料費含む)
  6. 予定
- |             |                     |                     |
|-------------|---------------------|---------------------|
| 13:00       | 受付開始                |                     |
| 13:30       | クリニカルアート(臨床美術)とは何か? |                     |
| 13:50       | 「アートコミュニケーション」      |                     |
| 14:45～14:55 | 休憩                  |                     |
| 14:55       | 制作「さつまいもの量感画」       |                     |
| 16:15～      | 鑑賞会・交流会             |                     |
| 16:30       | 終了                  | *制作内容は、変更する場合があります。 |

7. 申込 5月10日(金)までに申込書をFAX・E-mail・郵送にて申し込んでください。  
※申し込みが10名未満の場合は、開催を見送る場合がございます。  
※受講決定通知書は発行しませんので、ご了承ください。  
定員に達した場合は、ご連絡いたします。

兵庫県社会福祉士会事務局

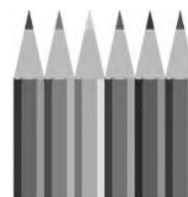
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

電話078-265-1330 FAX078-265-1340

E-mail: [entry@hacsw.or.jp](mailto:entry@hacsw.or.jp)

8. 土井 貞美氏 社会福祉士(本会会員) 日本臨床美術協会認定臨床美術士

FAX (078) 265-1340



## 兵庫県社会福祉士会

### 「クリニカルアート〈臨床美術〉講座（5/26）参加申込書」

私は下記の通り、研修会に申込みいたします。

ふりがな	
氏名	
住所	〒
会員の有無	会員（会員番号） ・ 一般
連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 職場	TEL FAX Email ※受講決定通知を FAX またはメールにて送付しますので、必ず記入ください。
勤務先等	
備考	

◎5月10日（金）までに、本票を本会事務局までお送りください。

【当日連絡先】080-5715-0425（土井）



#### 【アクセス】

神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター

- ① JR「灘」、阪急「王子公園」各駅より徒歩10分
- ② 阪神「岩屋」より徒歩15分
- ③ 市バス 上筒井1丁目バス停すぐ

（阪急三宮駅前から市バス「石屋川車庫行き」乗車）

# 「ぱあとなあ兵庫運営委員改選について」

## ～ぱあとなあ兵庫名簿登録者の皆様へ～

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会  
ぱあとなあ兵庫 運営委員会

ぱあとなあ兵庫の運営委員は、2年を任期とする規程となっております。前回は2017年4月に改選し、ぱあとなあ兵庫の運営に尽力いたしてまいりました。本年（2019年）は改選の年に当たっております。（任期は2019年4月1日～2021年3月31日まで。）

つきましては、下記要領にて運営委員を募集いたしますので、希望される方は応募をお願いいたします。

### 記

#### 1. 募集条件

必須① ぱあとなあ兵庫名簿登録者の方

必須② 成年後見等事案を受任中または受任経験がある方

③ 班長として受任者支援が出来る方

④ ぱあとなあ兵庫の運営に熱意をもってご協力いただける方

⑤ 運営委員会に出席できる方（都合によりやむをえない欠席はご連絡ください）

⑥ 平日、日中活動にご協力頂ける方（電話、面談、会合出席等）

#### 2. 運営委員の主な業務

① ぱあとなあ兵庫の運営（運営方針・基準、事業報告・決算、事業計画・予算等の策定）

② 成年後見人等の候補者推薦に関する公募、候補者選定

③ 相談対応

④ 成年後見人人材育成研修・名簿登録研修・基本実務研修

⑤ 受任者支援（初任者支援）

⑥ 活動報告書チェック

⑦ 内部の組織との連携

⑧ 外部の組織・団体との連携

⑨ 成年後見制度利用促進に向けた各市町（エリア担当地区）の協議参加

#### 3. 家裁エリア別募集人数枠

①神戸家裁エリア 9名

②尼崎家裁エリア 5名

③伊丹家裁エリア 5名

④明石・加古川家裁エリア	5名	
⑤姫路・龍野家裁エリア	5名	
⑥社家裁エリア	3名	
⑦洲本家裁エリア	1名	
⑧柏原家裁エリア	2名	
⑨豊岡・浜坂家裁エリア	1名	計 36名

- ※ 自身の活動出来る家裁エリアの運営委員に立候補してもよい
- ※ 立候補者数が過不足を生じた場合は調整する必要がある
- ※ 上記運営委員の中から運営委員長、副運営委員長等を選出する

4、応募方法 別紙「ぱあとなあ運営委員立候補届」に必要事項を記入し、  
事務局まで、郵送または FAX・メールにて提出

5. 募集期限 2019年2月22日（金）必着

6. 選考方法

運営委員選考は、現運営委員会にて新運営委員を選考する。

以上

お問合せ・提出先

ぱあとなあ兵庫 事務局 北野

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL 078-222-8107

FAX 078-265-1340

FAX 078-265-1340

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 ぱあとなあ兵庫 御中

### ぱあとなあ兵庫運営委員 立候補届

私は一般社団法人兵庫県社会福祉士会ぱあとなあ兵庫の  
2019年度～2021年度の運営委員に立候補します。

2019年2月22日(金) 必着

		立候補届日	年	月	日
フリガナ					
氏名					
		生年月日	年	月	日
住所					
TEL ( ) -					
携帯 - -					
メールアドレス					
勤務先 (専門分野)					
会	入会	年	月	会員番号第	号
員	養成研修修了	年	月	受講者番号第	号
立候補する家裁エリア		1. 神戸 2. 尼崎 3. 伊丹 4. 明石・加古川 5. 姫路・龍野 6. 社 7. 洲本 8. 柏原 9. 豊岡・浜坂			
主な経歴					
立候補理由					



## 委員会活動を見学してみませんか?

委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会えるチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。



兵庫県社会福祉士会事務局 行き  
FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

## 委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
相談委員会	更生支援委員会
ソーシャルワーク研究委員会	地域移行支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	生活困窮者支援委員会
	災害支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな	会 員 番 号	
氏 名		
電 話 番 号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備 考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先

兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

経由 公益社団法人日本社会福祉士会

都道府県社会福祉士会 入退会・変更届/会員証再発行申込書

年 月 日

会員番号		氏名	
------	--	----	--

1. 所属社会福祉士会の変更 退会→入会 (所属の変更のみ)

※規約により所属社会福祉士会は住所または勤務先所在の都道府県となります。

私は	旧 所属	社会福祉士会を退会し	新 所属	社会福祉士会に入会します

2. 氏名の変更

ふりがな		ふりがな	
旧氏名		新氏名	

3. 住所等の変更 ( 年 月 日変更)

旧住所	〒		
ふりがな			
新住所	〒 (アパート・マンション名もご記入ください)		
電話番号	FAX番号		
	E-mail		

4. 勤務先等の変更 (勤務先種別・職種は裏面のコード表参照)

勤務先名称			
勤務先種別		職 種	
所在地	〒		
電話番号	FAX番号		
	E-mail		

5. 年会費引落とし口座の変更

<input type="checkbox"/>	変更しません	<input type="checkbox"/>	銀行口座に変更します	<input type="checkbox"/>	郵便口座に変更します
--------------------------	--------	--------------------------	------------	--------------------------	------------

※変更される方には所定の用紙をお送りします。

6. 会員証の再発行 (写真なし)

<input type="checkbox"/>	会員証の再発行を希望 (理由: )	<手続き> お手持ちの会員証と500円分の郵便小為替を日本社会福祉士会事務局へお送りください。
--------------------------	----------------------	--

7. 写真入り会員証の発行

<input type="checkbox"/>	写真入り会員証の発行を希望	<手続き> お手持ちの会員証と写真(か-4cm×3cm)1枚、1,000円分の郵便小為替を日本社会福祉士会事務局へお送り下さい。
--------------------------	---------------	---

※再発行される場合の会員証の有効期限は、元の会員証の有効期限と同じです。

勤務先種別	コード番号
救護施設	01
児童福祉関係施設	02
身体障害者福祉関係施設	03
知的障害者福祉関係施設	04
精神障害者福祉関係施設	05
老人福祉関係施設	06
介護老人保健施設	07
婦人保護施設	08
社会福祉協議会	09
老人介護支援センター	10
福祉事務所	11
医療機関	12
行政機関	13
教育機関	14
相談機関	15
一般企業	16
独立型社会福祉士事務所等 (個人・合同・共同社会福祉士事務所、 NPO法人、有限会社等)	20
地域包括支援センター	21
その他(福祉公社、団体等) 具体的にご記入ください。	97
勤務先なし	98

職 種	コード番号
相談員	01
判定員	02
ケースワーカー	03
児童自立支援専門員・児童生活支援員	04
指導員・生活指導員	05
査察指導員	06
福祉司(児童、身障、知障)	07
老人福祉指導主事	08
MSW	09
PSW	10
介護支援専門員	11
教職・研究職	12
介護職(ケアワーカー)	13
管理職(役員・施設長・事務長・課長等)	14
補佐・係長	15
事務職	16
学生	17
独立型社会福祉士	20
その他(具体的にご記入ください)	97
無職	98

【記入上の注意】

○勤務先種別は、実際に勤務されている勤務先の種別をお書きください。

(例えば、社会福祉協議会の在宅介護支援センターで勤務されている場合はコード番号10と記入)

○独立型社会福祉士とは「行政や既存の福祉サービス提供事業者(そこに所属する相談援助機関を含む)から独立した形で、地域において専門性に担保された相談援助実践を担う社会福祉士」をいいます。

## 養介護施設従事者虐待対応研修・講師派遣事業について

高齢者・障害者虐待対応委員会 市場 大輔

兵庫県社会福祉士会・高齢者・障害者虐待対応委員会では、【養介護施設従事者虐待対応研修】を通じて虐待を防止するために、兵庫県下の様々な施設（事業所）に講師を派遣しています。

『平成 28 年度・高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果』によると、「我が国の養介護施設従事者等による高齢者虐待の相談・通報件数」は、1,723 件。その内、「虐待と判断された件数」は、452 件（前年度比 10.8%増）と過去最多を更新しました。今後、「虐待と判断された件数」を減らすには、虐待発生要因を分析し、問題解決策を模索していく必要があります。

施設での虐待発生要因は様々ですが、「教育・知識・介護技術等に関する問題」、「ストレスや感情コントロールの問題」、「倫理感や理念の欠如」等があげられます。ここでポイントになるのは、虐待発生要因を職員個々の問題として捉えるだけでなく、施設全体で問題解決策を模索することです。

【養介護施設従事者虐待対応研修】では、講義だけでなく、演習やグループワーク、日頃の業務を振り返るチェックリスト等、様々なツールを活用することで、参加者自身が主体的に学び、施設全体で問題解決策を模索する機会となるように努めています。また、施設の種類や規模、職員の経験年数等により研修内容の理解度が異なることから、当委員会講師が実施した研修を基に、各施設が特性に合わせて研修内容をアレンジし、継続して施設内研修を実施していくことを推奨しています。

今後も、当委員会では、各施設・事業所の皆様と一緒に虐待をおこさない施設・事業所づくりに取り組んでいければと思いますので研修講師の派遣依頼を心よりお待ちしております。

### ～派遣依頼施設からの声～

神戸市では、平成 25 年 4 月から条例で、市内の介護サービス事業者に対して、全従業員を対象にして、年一回以上の高齢者虐待防止研修の実施が義務付けられています。

わが施設でも毎年 2 回、施設内で研修を行っていますが、馴れ合いの環境で行う研修内容を見直し、質を向上させるため、今年度は兵庫県社会福祉士会より外部講師を依頼しました。

研修前の準備として、限られた時間の中で有効に学びを深めていくために、法令等の資料を事前に全職員に配布し、熟読したうえで研修に臨むことにしました。調理補助員や洗濯職員も含め、各専門職が高齢者虐待に関しての共通認識を持ったうえで、研修当日はロジックツリーを使ってグループワークを行いました。グループワークでは、「全員が声を出して思いや考えを伝える」ことを目標に日常の業務を振り返りました。

研修後は、

『普段思っていたことが口に出せてよかった。』

『定期的に色々な職種を交えてこのようなグループワークを行うことで自分の思いや相手の考えていることが理解でき、職場の人間関係が良くなると思う。』といった感想を聞くことができました。

自己理解、他者理解することを積み重ねていくことによって相手を思いやる気持ちが育っていくのではないのでしょうか。今回、外部講師による研修を受講したことによって、職員間のチームワークの向上に繋がったと思います。職場の人間関係が良くなることにより、対象となるご利用者様にも質の高い支援が行えるのではないのでしょうか。

「誤解が生じる前にお互いに声を出して思いを伝え合うこと」が不適切な芽を摘み取る第一歩ではないかと改めて感じました。

（丹波ブロック K・J）



## 高齢者・障害者虐待対応委員会の動き

(2018年9月～2018年11月)

日付	活動内容
<b>【講師派遣】</b>	
9月12日	神戸市虐待研修(初動期①)
9月12日	高齢者虐待について ケアプランセンター春
9月21日	障害者虐待について サルビアの家
10月11日	神戸市市民後見人養成講座
10月14日	障害者虐待防止研修 くすのき会ひふみ園
10月25日	身体拘束・虐待防止 篠山市サービス事業者協議会
11月2日	障害者虐待防止講演 伊丹市
11月12日	高齢者虐待について 愛寿園
11月20日	高齢者虐待防止とリスクマネジメント 西播磨ブロック老人福祉施設連盟
11月26日	神戸市虐待研修(初動期②)
11月28日	高齢者虐待対応 リアルライフ神戸
11月28日	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修 リハ・神戸
<b>【専門職チーム派遣】</b>	
10月5日	神戸市須磨区
10月26日	姫路市
11月8日	神戸市垂水区
11月19日	神戸市灘区
<b>【弁護士会とのワーキング】</b>	
10月3日	県委託研修の運営や専門職チーム派遣 に関する協議
<b>【相談員派遣】</b>	
毎月	兵庫県弁護士会主催
第1・3・5 火・木曜日	「高齢者・障害者のための弁護士 電話法律相談」

## おすすめBook



「助けて」と言える国へ  
～人と社会をつなぐ～

奥田知志著 茂木健一郎著  
ちくま文庫

本書は直接虐待に関連した書籍ではありませんが、対談で書かれたこの本を読んで、虐待者や被虐待者、そしてこの社会の人たち全てが、「社会の中で生きてゆくために必要なこと」と感じました。

対談の中で二人は、「助けて」と声に出して言うことは「助けて」と求められる相手との間に出会いが生まれる。人が社会の中で生きてゆくには「健全に傷つく仕組み」、そして「助ける」出会いを受け入れる社会であることが必要だと話しています。

私たちが生業としている「支援」も言ってみれば人との出会いであると思います。誰かの人生に関わる覚悟、自分も助けを求める覚悟、を問われた気がします。

高齢者・障害者虐待対応委員会  
大庭 絵里



# 事務局情報

## 会員数

正会員1,688名（2018年11月末現在）  
みなさんの周りにいる社会福祉士の方に入会をお誘いください。

## 理事会報告

2018年度 第4回理事会

日時：2018年10月27日

場所：兵庫県福祉センター 203

出席：理事 16名 監事 2名

## 今後の予定

2018年度 理事会・総会のご案内

### 【理事会開催日程】

第6回 理事会 2月16日（土）

### 【総会開催日程】

第19回 総会 3月23日（土）  
（2019年度予算）

協議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。

### <審議事項>

- 2018年度上半期決算及び補正予算について
- 日本社会福祉士会会員管理委託解除及び会員管理システムについて
- 一般社団法人理事就任登記漏れに対する過料決定について
- 次年度事務局体制について

### <報告事項>

- 2019年度日本社会福祉士会 理事改選について本会から中山副会長が立候補する。
- 苦情案件について
- 災害支援に関する規程について
- ブロック活性化
  - ・集い場を増やす
  - ・認定社会福祉士を増やす
  - ・国家試験対策、自主ゼミを増やす



..... 事務局連絡先 .....

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会  
〒651-0062

神戸市中央区坂口通2-1-1  
兵庫県福祉センター5階  
電話：078-265-1330  
FAX：078-265-1340

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあ兵庫事務局】

電話：078-222-8107

partner-jimu@hacsw.or.jp

【事務局員】

事務局長	西野	佳名子
事務局員	中村	智穂美
事務局員	北野	和香子
事務局員	胡中	智礼
事務局員	井上	一三
事務局員	本多	武史
事務局員	笹岡	久美
事務局員	萩原	美千紘

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp





兵之助くんファンの皆さまの声にお応えして

兵庫県社会福祉士会キャラクター兵之助くん

# クリアファイルできました！

数量限定のため、ご注文はお早めに！

カワイイだけじゃない！  
実用的な工夫、いろいろ。



「つなぐ」「ささえる」「まもる」  
社会福祉士の役割を表す3つの言葉。  
いつも、あなたのお手元にどうぞ。

中身が分かるように、片面はクリアー&  
兵之助くんドット模様で実用的です。



ブルーのクリアファイルは…  
兵庫の豊かな観光資源を描いた、兵庫県愛  
にあふれるデザインは、おはなしのきっか  
け作りにぴったりです。

オレンジ色のクリアファイルは…  
兵之助くんの顔アップがキュート♡  
子どもから高齢の方まで、おもわず  
ニッコリ笑顔になるデザインです。

資料をまもる、笑顔でつなぐ、心をささえる、兵之助くんクリアファイル！

【販売価格】数量限定のため、ご注文はお早めに。

1セット（ブルー1枚・オレンジ1枚の2枚組） 500円（税込み）

※売り上げの一部は『赤い羽根共同募金』に寄付いたします。



ご注文・お問い合わせは・・・

兵庫県社会福祉士会 事務局

TEL：078-265-1330

FAX：078-265-1340



つなぐ

ささえる

まもる

社会福祉士は相談援助の専門職です。  
あなたにとって、より良い方法で支援します。



兵庫県社会福祉士会  
イメージキャラクター  
兵之助くん



一般社団法人 兵庫県社会福祉士会  
このとり通信 No.97

2019 New Year

発行：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 広報委員会  
住所：〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 5階  
電話：078 (265) 1330  
Fax：078 (265) 1340  
印刷：小野高速印刷株式会社